

令和8年度第2回

国内における米空軍機からの降下訓練について

令和8年4月
防衛省

令和8年度 第2回国内における米空軍機からの降下訓練について

訓練の目的

米空軍機を活用して固定翼機からの降下回数の増加を図り、空挺作戦に必要な戦術技量の向上を図るためです。

実施場所

降下場所は、東富士演習場（静岡県）の使用を予定しています。この他、隊員を米空軍機に搭乗させるため米軍横田基地（東京都）の使用を予定しています。

実施期間

令和8年5月13日（水）に夜間の空挺降下訓練及び物料投下訓練の実施を予定しております。

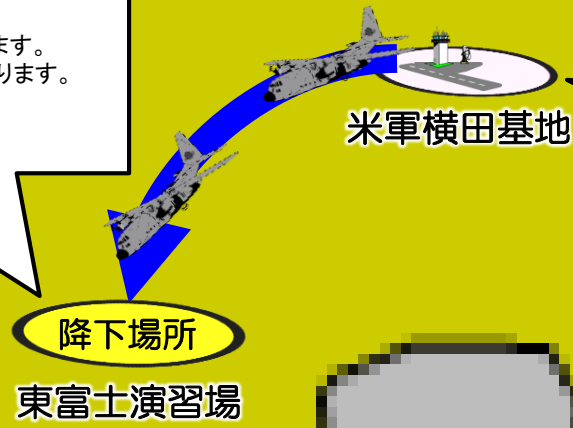
訓練のポイント

- 全国各地で実施している空挺部隊の練成訓練であり、令和8年度に入って2回目の企画となる本訓練は、東富士演習場にて、空挺降下訓練及び物料投下訓練を行います。東富士演習場における本訓練の実績は、通算7回となります。（令和3年度第2回は、物料投下訓練は中止。令和5年度第2回及び第4回は、米空軍の事情により中止。令和6年度第6回は、物料投下訓練は中止。）
- 米空軍機から降下するのは陸上自衛隊員であり、米軍人の降下はありません。
- 訓練は、訓練における安全管理を徹底し、周辺住民の皆様の生活に影響を及ぼさないよう、配慮いたします。

令和8年度 第2回国内における米空軍機からの降下訓練について（イメージ図）

東富士演習場の降下時間について
1900～2100の間で、降下及び投下を予定しています。
※なお、当日の気象状況により変更になる場合があります。

横田基地の離発着時間について
1800～2200の間で離発着を予定しています。
※なお、当日の気象状況により変更になる場合があります。



期 間		令和8年5月13日（水）
訓 練 実 施 場 所		東富士演習場
参 加 規 模	陸 自	第1空挺団： 降下人員：約30名 支援人員：約30名 車両：最大6両
	そ の 他	米空軍機：C-130J×最大2機
主 要 訓 練 項 目		陸自隊員による空挺降下訓練及び物料投下訓練

空挺降下訓練及び物料投下訓練



空挺降下訓練

物料投下訓練

○ 米軍横田基地～東富士演習場～米軍横田基地の経路で飛行する予定です。